

札幌市におけるごみステーション数の推移と利用状況等

1 ごみステーション数の推移等

● ごみステーション数の年度別推移



令和3年度と比較すると、道路上等の共用ごみステーションは約1,000カ所、共同住宅専用ごみステーションは約3,000カ所増加している。

※ 各年度4月1日現在のごみステーション数

2 区別の共同住宅むね数及び専用ごみステーション数

● 区別の共同住宅むね数及び専用ごみステーション数

区分	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	計
共同住宅むね数	7,290	7,350	9,000	8,600	2,220	7,350	1,610	2,760	6,240	2,450	54,870
専用ST数	6,080	3,935	3,690	5,953	1,691	5,042	703	1,325	3,288	1,080	32,787
設置割合	83.4%	53.5%	41.0%	69.2%	76.2%	68.6%	43.7%	48.0%	52.7%	44.1%	59.8%

※ 共同住宅むね数は、総務省統計局「住宅・土地統計調査」（令和5年10月1日現在）による。

※ ごみステーション数は、令和7年4月1日現在の箇所数

59.8%の共同住宅に専用ごみステーションが設置されている。
未設置の共同住宅は 22,083棟
中央区が最も設置割合が高い（83.4%）

